



令和5年9月7日（木） 安来市立赤江小学校 保健室

近頃ニュースでは、夏休み明けにコロナやインフルエンザが流行し学級閉鎖になっている学校があると報道されています。県内でも雲南や出雲管内の学校でクラスターが次々に発生している状況を受けて、赤江小学校でも感染症対策を強化したいと思います。まん延防止のためご理解・ご協力をお願いいたします。

のどが痛い！ 寒気がする！ こんなとき…

あなたはどちらをえらびますか？



新型コロナウイルス感染症への対応

マスク着用の推奨



熱中症のリスクや個人の考えがあるため、マスク着用を強制的に求めたりはしませんが、屋内にいる間や人との間隔が取れない時はマスクの着用を呼びかけます。

また、給食の配膳については、コロナが流行する以前から衛生面を保つために全員がマスクを着用し準備をすることになっています。低学年を中心に保健室にマスクを借りにくるお子さんが多々みられますので、必ずお子さんにマスクを持たせてください。（使い捨てでも布製でもかまいません。）

手あらいの励行・ハンカチ持参の呼びかけ



登校後、休み時間の終わり、給食の前、掃除の後などに手洗いを呼びかけます。手洗い場には「あわあわ手洗いの歌」の掲示物を貼り付け、手洗いのポイントを示しています。手洗いをすると、手洗いしていない手と比べて約100万個から約数100個までウイルスを減らすことができます。

手指消毒については、各教室に1つずつ準備し、いつでも使える状態にしています。お子さんの中にはアルコールで手が荒れてしまう子もいますので、個人で考えて使ってもらおうようにしています。

家庭での健康観察をお願いします

軽微な症状でもお迎えをお願いすることがあります

お子さんにかぜ症状等があり、体調が心配な時は学校に送り出す前に必ず体温測定をしていただきますようお願いいたします。いつもより体調がすぐれない時は、無理をさせず、自宅ゆっくり休んでください。欠席する場合には学校への連絡も忘れずお願いします。

登校後、体調が悪くなることがあれば軽微な症状であっても保護者の方に連絡し迎えをお願いすることがあります。感染拡大防止のためご協力をお願いいたします。

給食中は声のボリュームに気をつけてしゃべることや換気の呼びかけ

給食中のおしゃべりについては、禁止することはしませんが、やはり飛沫が飛び感染リスクが高い場面です。学級で声の大きさについて話をしてもらい、適度な声の大きさについて考えてもらうことにします。

換気については、常時5～10cm程度窓を開け、教室の空気が循環するように努めますが、9月に入っても気温が高い日が続いているので、室内の温度に気をつけながら行いたいと思います。

規則正しい生活の推進

規則正しい生活を送ることは、身体の抵抗力を高めることにつながります。栄養バランスのとれた食事、適度な運動、質の良い睡眠に合わせ、歯みがきで口腔環境を良好に保つのも有効です。

かぜに負けない元気な体をつくるためにも、食事・運動・睡眠の3つの習慣を整えてください。



自分の平熱を知っておきましょう

